

# 花のある空間

大高 令子

## 春を告げる鮮やかな球根花

2月のフラワーショップには、凍てついた空気のなかにも、春の花々がカラフルに溢れます。

特に水仙、ヒヤシンス、チューリップなどの球根花は、色鮮やかな花もさることながら、明るいグリーンの茎や葉も大きな魅力です。

球根花の茎は柔らかいものも多く、茎を見せるように、花器に投げ入れてアレンジすると、特性が一層引き立ちます。

ダーウィンスノーという品種の白いチューリップとレモンを合わせた明度の高いアレンジで、明るい春の光のなかに飾りましょう。

まず花器を用意して、水を浅めに入れておきます。チューリップのような球根花は、少しの水でも容易に吸水するので、深く水を入れる必要はありません。

レモンリーフを、器の縁に沿わせて数本入れます。ちなみにレモンリーフは、形がレモンの実に似ていることから、その名前で呼ばれています。

チューリップは短く切り過ぎないようにして、茎が見えるように使うと、その魅力が引き立ちます。茎は柔らかく、斜めに切ると割れてふやけてしまうので、まっすぐカットしてください。麻ひもなどで、数本ずつ束ねてから花器に入れると、安定します。

最後にレモンを配して、春らしい華やかさを演出しましょう。



### 今月の花材

チューリップ [ダーウィンスノー]

レモンリーフ

レモン (あれば茎や葉のついたもの)

その他…… 花器、麻ひも

おおたか れいこ <https://rencontrer.jp/>

花のアトリエ「ランコントレ」主宰。フランスで培ったフローラルワークを手がける。